

目標達成計画

作成日: 平成 27年 4月 23日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	67	ご利用者の思いを更に知ろうとする意識が必要。	“利用者本位”の意識を高める。	・本当に寄り添えているか、改めて自分自身を振り返る機会を持ち、職員で話し合う。 ・ご利用者に寄り添い、接していく中で“思い”を聴き取る。または汲み取る工夫をする。 ・職員間で共有し支援方法を工夫していく。	3ヶ月
2	63	ご家族と話し合える機会が更に必要。	ご家族との信頼関係を高める。	ケアプランの見直し時期やその他にもゆっくりと話ができる環境や機会を作る。	6ヶ月
3		職員の何気ない言動(職員は良かれと思っても)が適切でない場合もある。	“接遇”のレベルアップ。	・“接遇”に関する勉強をし、定期的にみんなで振り返りの機会を持ちながら、お互いが気持ちの良い生活や仕事ができる環境を作る。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。